

# 教育だより

第215号

令和8年(2026年)4月28日  
練馬区教育委員会  
練馬区豊玉北6-12-1  
☎03-5984-5609

## ご入園・ご入学おめでとうございます!!

たくさん子どもたちが、希望を胸に、新たな門出を迎えました



## 令和8年度の教育関連予算を紹介します

令和8年度の教育関連予算は1,438億5,874万円であり、区全体の39.0%を占めています。  
※各合計額は四捨五入のため、総額と一致しない場合があります。

### 教育関係予算の構成比

<教育費> [532億1,056万円]

- ①教育総務費 [155億5,765万円]  
教育委員会の運営、学校教育支援センターや図書館等の経費
- ②小学校費 [214億7,455万円]  
小学校の運営や施設管理等の経費
- ③中学校費 [97億9,381万円]  
中学校の運営や施設管理等の経費
- ④幼稚園費 [63億8,456万円]  
幼稚園の運営や施設管理等の経費



教育費 14.4%

子ども家庭費 24.6%

区全体の当初予算額  
3,686億8,101万円

福祉や防災、まちづくり等  
その他分野の経費  
2,248億2,227万(61%)

<子ども家庭費> [906億4,817万円]

- ①子ども家庭総務費 [390億9,090万円]  
児童手当やねりっこクラブの運営等の経費
- ②保育委託費 [388億4,032万円]  
私立保育所等の運営補助等の経費
- ③青少年費 [2億7,098万円]  
青少年育成活動や成人の日のつどい等の経費
- ④児童福祉施設費 [121億5,595万円]  
区立保育園や児童館等の運営や施設管理等の経費
- ⑤児童福祉施設建設費 [2億9,003万円]  
区立保育園や児童館等の改修・改築等の経費



### 令和8年度の主な事業

#### 教育分野

教育の質の向上 (189億5,939万円)

- ①小学校低学年の学級担任補佐の全校配置
- ②教員の働き方改革の推進  
・部活動における支援の拡大  
・学校生活支援員の配置拡大
- ③ICTを活用した教育内容の充実  
・電子黒板などの教室用ICT機器の更新  
・情報モラル教育の対象学年の拡大
- ④学校施設の整備  
・校舎の改築や長寿命化改修を計画的に実施  
・武道場、普通教室等の空調整備

支援が必要な子どもたちへの取組の充実 (5億9,087万円)

- ①障害のある児童生徒への支援強化  
・子ども・保護者・学校の総合調整を担う組織の設置
- ②不登校児童・生徒への支援の充実  
・ICTを活用した学習・相談支援の充実
- ③生活困窮世帯への経済的支援の充実  
・就学援助認定基準額、入学準備費の引き上げ

#### 子ども分野

保育サービスの充実 (76億7,985万円)

- ①変化する保育需要への対応  
・保育施設等の整備  
・1・2歳児を対象とした1年保育の実施
- ②練馬子ども園の拡大
- ③保育サービスの充実  
・支援が必要な児童の受入体制の強化  
・虐待の未然防止・早期発見の取組

都児相と連携した児童相談体制  
「練馬区モデル」の強化 (4,194万円)

- ①ねりま羽ばたく若者応援プロジェクトの充実  
・一時居所支援の充実  
・居場所づくりの充実  
・講演会の実施など周知啓発の強化
- ②妊産婦等の健診未受診者への早期支援

子育てサポートの充実 (5億4,147万円)

- ①子育てのひろばの拡充
- ②ベビーシッター利用支援事業の拡充
- ③子ども誰でも通園事業の本格実施

学齢期の子どもの居場所の充実 (46億602万円)

- ①ねりっこクラブ実施校の拡大・ひろば事業の充実  
・ねりっこクラブ実施校の拡大  
・ねりっこプラスの継続  
・ひろば事業の充実
- ②児童館の開館日等の拡大
- ③小学生の朝の居場所事業の実施

【問合せ】教育総務課 庶務係(電話 03-5984-5609)

## 新しい組織(教育福祉課)を設置しました

令和8年4月から、障害児の支援調整を担う教育福祉課を設置しました。  
福祉職、心理職等の専門の人材を配置し、特別な配慮が必要な児童・生徒や保護者、学校への支援を強化します。

### 新たな組織の役割

- ① 就学に関する総合的な相談窓口の設置
- ② 学校へのアウトリーチ型の相談事業の実施など

【問合せ】教育福祉課 教育福祉担当係(電話 03-5984-1197)

# みらい青空学園が開校

旭丘小学校と旭丘中学校が区内で2校目となる小中一貫教育校「みらい青空学園」として開校しました。

1年生から9年生までが同じ校舎で生活すること、小学部、中学部の特別支援学級をそれぞれ併設すること、近隣に複数の大学があることなどの特色を生かした教育活動を行っていきます。



みらい青空学園の外観



校旗授与



開校式の様子



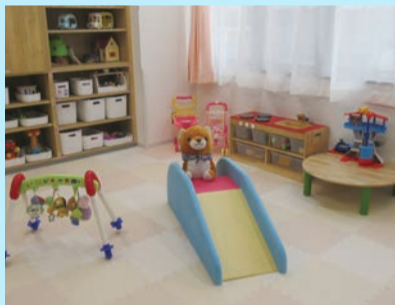
在校生の言葉

【問合せ】教育施策課 教育施策担当係(電話 03-5984-1034)

# みらい青空児童館がオープン!!

みらい青空児童館は、栄町児童館が移転し、みらい青空学園の複合施設として令和8年4月1日開館しました。

乳幼児親子、小学生、中高生が気軽に利用でき、地域の子育て支援の拠点となる施設です。



## 施設情報

- 所在地：練馬区旭丘2丁目40番1号
- 電話番号：03-3955-0717
- 開館時間：午前10時～午後6時  
※土曜日、学校休業期間（夏休み・冬休み・春休み）、  
都民の日は午前9時～午後6時  
※中高生タイムは火曜・水曜・土曜の午後5時～午後7時
- 休館日：日曜、祝休日、年末年始

## 案内図



## 施設の特徴

- ①キッズルーム  
離乳食を温められるミニキッチンや授乳スペース、おもちゃ替えスペースを完備しています。
- ②遊戯室  
明るく広い遊戯室では、卓球やバドミントン、ボール遊びなど身体を使って元気よく遊べます。
- ③図書室  
幼児から高校生向けまで、幅広い種類の本を揃えています。中高生が落ち着いて読書や学習に集中できる個別の学習スペースもあります。
- ④音楽室  
防音設備を完備しており、ギターやピアノ、ドラムなどを使ってバンドなどの音楽活動ができます。

【問合せ】子育て支援課 こども育成係(電話 03-5984-5827)

# 第44回練馬こどもまつりを開催します

第44回練馬こどもまつりは、児童館（17館）、厚生文化会館、地区区民館（20館）の全38会場で開催します。遊びや工作など、子どもや親子が楽しめるイベントを実施します。2か所以上の会場に行くと記念品がもらえるスタンプラリーも実施しますので、ぜひお近くの会場まで遊びに来てください。

- 開催日：令和8年5月9日（土）
- 開催時間：午前の部 10時から12時まで（受付は11：40まで）  
午後の部 1時から4時まで（受付は3：30まで）

※詳しい内容や詳細は区ホームページ内で「練馬こどもまつり」と検索してください。



【問合せ】子育て支援課 こども育成係(電話 03-5984-5827)

# 令和7年度 練馬区立学校の研究発表

教育委員会は、区立幼稚園、小中学校、小中一貫教育校の中から毎年10校（園）程度を「教育課題研究指定校」などとして指定し、幼児・児童・生徒の学力や体力の向上、心の教育の充実などの研究を推進しています。令和7年度に研究発表を行った4校（園）の取組を紹介します。

## 光が丘むらさき幼稚園 令和7年11月20日

「多様性を尊重し、一人一人が輝く幼稚園を目指して  
～共に育つ・共に育む教育課程の編成を考える～」



### 研究の取組・成果

多様性を尊重し、共に育ち合うために、一人一人の育ちを丁寧に読み取り、長期の指導計画を見直しました。日々の保育で得られるエピソード事例を検討し、幼児の発達段階に応じた援助や環境構成の工夫を積み重ねました。目の前の幼児の姿に応じた指導の重点を検討し、幼児の安心感を育むことで、共に育ち合う学級運営を推進しました。



## 下石神井小学校 令和7年11月28日

「生き生きと他者と関わり合い、自分の考えを深める児童の育成  
～話し合いを通じた主体的・対話的で深い学びの実現を目指して～」



### 研究の取組・成果

話し合いを軸とした授業改善や相互理解を深める様々な手だてを講じることで、発言への心理的障壁を下げ、全員が学習に参加できる場を創出しました。  
また、他者との関わりの中で、視点を広げながら自分の学び方を調整し、考えを深めていく力を育みました。



## 春日小学校 令和8年2月20日

「今や未来を自分事として考えられる児童の育成  
～ESDの視点に立った主体的・協働的な学びを通して～」



### 研究の取組・成果

ESDカレンダーを作成し、生活科や総合的な学習の時間を中心とした教科等横断的な指導を行いました。また、他者との関わり合いの中で、探究的な学びのサイクルを積み重ねることを通して、地域や身近な環境課題に目を向け、当事者意識をもって課題の解決を図ろうとする力を育みました。



ESD (Education for Sustainable Development) : 「持続可能な開発のための教育」のことを指し、2002年の「持続可能な開発に関する世界首脳会議」で日本が提唱した教育概念。

## 南が丘中学校 令和8年3月10日

「時代に応じた人材の育成を図る、  
3年間を見通したカリキュラムの構築」



### 研究の取組・成果

総合的な学習の時間や特別活動において、全学年でICTを活用した探究的な学習や異学年交流の発表を行いました。ルーブリックに基づいた相互評価や生徒同士によるフィードバックを行ったことで、生徒の自己肯定感が高まり、学びに向かう力や協働する力を醸成しました。



ルーブリック : 学習達成度を評価するために、それぞれの達成度に対応するパフォーマンスの特徴を記述で示した評価基準表。

【問合せ】教育指導課 指導主事（電話 03-5984-5759）

## 新しいタブレットパソコンの配備が完了しました

令和8年2月、国のGIGAスクール構想の第2期に基づき、区内すべての小・中学校で新しい端末の配備が完了しました。

新機種の導入により、処理速度や操作性が向上し、調べ学習や意見交換などの学習活動がさらに進むことが期待されます。今後も学習の質を高めるICT環境づくりを進めていきます。



タブレットを使用した授業風景

【問合せ】教育施策課 教育ICT環境整備係（電話 03-5984-1065）

## 令和8年度 練馬区青少年育成活動方針を策定

区では青少年育成活動方針に基づいて、地域と一緒に青少年の健全な育成に努めています。困ったときの相談先や子どもが参加できる行事等、子育てに役立つ情報も掲載しています。お手元に置いてご活用ください。



### 育成活動の4つの目標

- 1 心のかような明るい家庭づくりを進めよう
- 2 青少年の社会参加の機会を増やそう
- 3 健全で安全な社会環境づくりを進めよう
- 4 家庭・学校・地域・関係機関の連携を深めよう

【問合せ】青少年課 青少年係（電話 03-5984-4691）

## ベビーシッター利用支援事業の対象を拡大

【内 容】ベビーシッターを利用した際の利用料の一部を補助する「ベビーシッター利用支援事業（一時預かり利用支援）」の対象を小学3年生までに拡大しました。

### 【対象児童】

利用日	令和7年度	令和8年度
対象児童	未就学児 (障害児は小学6年生まで)	小学3年生まで (障害児は小学6年生まで)



申請方法など詳しくは、  
区ホームページをご覧ください。



【問合せ】練馬区ベビーシッター利用支援事業コールセンター（株式会社ハソナライフケア）  
（電話 0120-221-266）（平日午前9時～午後5時）

## こども誰でも通園事業の本格実施

保護者の就労の有無にかかわらず、未就園児が、定期的に保育園や幼稚園を利用できる事業です。

対象児童	区内在住で、0歳6か月～2歳児までの未就園児
利用上限時間	月48時間、1日8時間

詳しい内容や実施園は、区ホームページをご覧ください。

【問合せ】在宅育児支援担当課  
こども通園事業係  
（電話 03-3993-1050）



# 暑さが本格化する前に ～熱中症予防を早めに始めましょう～

春の暖かさが感じられるようになりましたが、5月ごろになると気温が一気に上がる日が多くなり、急に暑さを感じるようになります。まだ体が暑さに慣れていないこの時期は、熱中症が発生しやすくなるため、早めの対策が必要です。気温がそれほど高なくても、湿度が高い日や風が弱い日には、屋外だけでなく室内でも熱中症の危険があります。以下に、熱中症予防のポイントをまとめました。

## 1 暑さ対策

- エアコンや扇風機の活用が有効です。遮光をするとともに、体調にあわせてエアコンの温度設定を適切に管理しましょう。
- 外出時は、日傘や帽子を用い、通気性の良い衣服を身につけましょう。日陰を利用することも有効です。

## 2 水分・塩分補給

- 喉が渇いた感じがなくても、こまめに水分や塩分を補給しましょう。

## 3 屋外での長時間の作業は控える

- 炎天下や風通しが悪い場所での運動や作業は控えましょう。

## 4 体調管理

- 日頃からの体温測定などの健康チェックを行いましょう。体調が悪いと感じた時は無理をせず、自宅で静養するようにしましょう。

もし体に異常が発生したら

- 涼しい場所に移動する。
- 衣服をゆるめる。
- 氷のうや冷たいタオルなどで首のまわり、わきの下、足の付け根などを冷やす。
- 自分で水分が飲めるようなら、水分、塩分を補給する。
- ◎呼びかけに反応しない場合、意識のない場合、吐いたりして水分補給ができない場合は、直ちに救急車を呼び医療機関を受診してください。



熱中症に関する詳しい情報は、ホームページからご覧ください。  
【練馬区「熱中症にご注意ください」】



「ねりま情報メール」では熱中症警戒アラートなどの情報を配信しています。  
【練馬区「ねりま情報メール」】



【問合せ】保健給食課 学校保健係（電話 03-5984-5729）

# ことばがきみのはねになる

(2026年こどもの読書週間 標語)

さあ、みんなで図書館に行こう！

【4/23は子ども読書の日、4/23～5/12はこどもの読書週間】

区立図書館では、各館で、「子ども読書の日」と「こどもの読書週間」の記念事業として、楽しいイベントやおはなしの会などをたくさん開催しています。ぜひ図書館にお越しください。詳しくは、区報（4月11日号）や図書館ホームページをご覧ください。各館にお問い合わせください。



【問合せ】光が丘図書館 子供事業統括係（電話 03-5383-6500）

# 子どもと家庭の総合相談



子ども家庭支援センター

〒176の地域	03-3993-9170	月～金曜 8:30～19:00 土曜 8:30～17:00 ※年末年始、祝休日を除く
〒179の地域	03-3993-9172	
〒177の地域	03-3995-1108	
〒178の地域		

子どものことで気になることや、困ったり悩んだりしていることがあれば、子ども家庭支援センターへお気軽にご相談ください。

子どものみなさんも、相談できます。

【問合せ】子ども家庭支援センター 地域連携係（電話 03-3993-8155）

# 小・中学生向け相談アプリ 「ねりまホットアプリ+」



チャットでカウンセラーに相談できます。友だちのこと、学校のこと、家族のことなど、困ったときはなんでも相談してください。自分の名前を伝える必要はありません。毎日 17:00～22:00（受付は21:30まで）※12月29日～1月3日を除く

利用方法

- ①学校配付の児童生徒用タブレットパソコンの「お気に入り」からアクセス
- ②個人のスマートフォンなどから、下の二次元コードを読んでアクセス

【Web相談】



【LINE相談】



【問合せ】学校教育支援センター 教育相談係（電話 03-6385-9911）

# 「教育だより」へのご感想やご要望をお寄せください

教育だよりの紙面に対してはもちろん、各記事の詳細につきましてもご感想やご要望をお待ちしています。二次元コードからアクセスし、「教育だよりへのご感想・ご要望について」よりメールをお寄せください。いただいたご感想、ご要望は、次号以降の記事作成への参考とさせていただきます。



教育総務課 庶務係